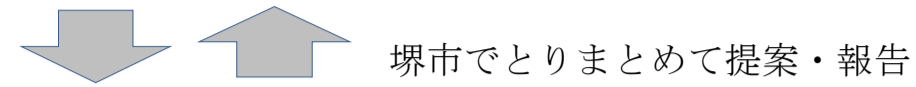


高齢者福祉専門分科会

【主な提案】

- 地域包括ケアシステム推進会議について
- ・各専門家会議どうしや、専門家会議と高齢者福祉専門分科会との情報共有の重要性



堺市でとりまとめて提案・報告

地域包括ケアシステム専門家会議

平成28年度 地域包括ケアシステム推進会議

【主な提案・報告】

- ロードマップ指針案の策定について（担当課及び各専門家会議で検証中の案を中間報告）
- 在宅医療と介護の連携について（各会議の内容報告、【仮称】在宅医療・介護連携支援センターの提案）
- 認知症施策の推進について

医療
専門家会議

介護
専門家会議

認知症
専門家会議

高齢者の
住まい暮らし専門家会議

【主な内容】

第1回(H28.7.19)

- 地域包括ケアシステム構築にむけたロードマップ指針素案の策定について
 - ・概要説明
- 在宅医療と介護の連携について
 - ・各団体の活動など。
 - ・3師会は、団体として積極的に活動し、HPも医介連携の情報を発信している。
 - ・堺市部として組織できてきていないことが課題の団体もある。
- 在宅医療・介護連携に関する実態調査について
 - ・調査概要の説明

第2回(H28.9.27)

- ロードマップ指針案の策定について
 - ・担当課より提案された案を検証
- 【仮称】在宅医療・介護連携支援センターについて
 - ・「医介連携のためにも支援センターを設置して欲しい」というニーズは高い。
- 在宅医療・介護連携に向けての課題等について
 - ・職能団体の研修を共有したり、役員会の時に出前講座の実施してはどうか。

【主な内容】

第1回(H28.7.25)

- 地域包括ケアシステム構築にむけたロードマップ指針素案の策定について
 - ・概要説明
- 在宅医療と介護の連携について
 - ・ICTについての質問→検証中
- 在宅医療・介護連携に関する実態調査について
 - ・調査概要の説明、医介連携の実態について議論
 - ・いいともネットさかいや多職種が参加する会議に参画して、顔の見える関係づくり

第2回(H28.10.7)

- ロードマップ指針案の策定について
 - ・担当課より提案された案を検証
 - ・介護人材の確保・育成が課題
 - ・サ高住の質の向上を求める。
 - ・ロードマップ策定後の定期的な見直しは必要ではないか。
- 【仮称】在宅医療・介護連携支援センターについて
 - ・支援センターをぜひ設置して欲しい。
 - ・地域包括支援センターとの役割の違いについての質問

【主な内容】

第1回(H28.8.24)

- 地域包括ケアシステム構築にむけたロードマップ指針素案の策定について
 - ・概要説明
- 在宅医療・介護連携に関する実態調査について
 - ・認知症初期集中チームについて
 - ・周知活動が進めば、認知症の初期に発見できるケースが増える
- 認知症事業の啓発について
 - ・キッズサポーターの拡充を希望する。
- 認知症疾患医療センターについて
 - ・認知症啓発が進み、本人からの相談が急増している。
 - ・軽度の方＝介護保険で認定されない方への、さらなる初期支援を考える必要がある。
- 認知症施策の取組状況について
 - ・サポーター養成講座の情報提供を希望する意見。

【主な内容】

第1回(H28.8.10)

- 地域包括ケアシステム構築にむけたロードマップ指針素案の策定について
 - ・概要説明
- 在宅医療・介護連携に関する実態調査について
 - 高齢者の住まい方の実態について
 - ・各団体の住まい方の資質向上のための取組を報告。
 - ・施設の住まい・暮らしの質の向上を求める。
 - ・医療関係と施設スタッフの連携を求める。
 - ・薬剤師会として支援者の相談窓口を設置している。
 - ・訪問看護を介護予防に利用して欲しい。
 - ・施設でも自分らしい生活を送れるような環境となるよう努力
 - ・有料老人ホーム・サ高住での有志の勉強会を行っている。
 - 多職種間で顔の見える関係づくりを一步進めた。